

1 階



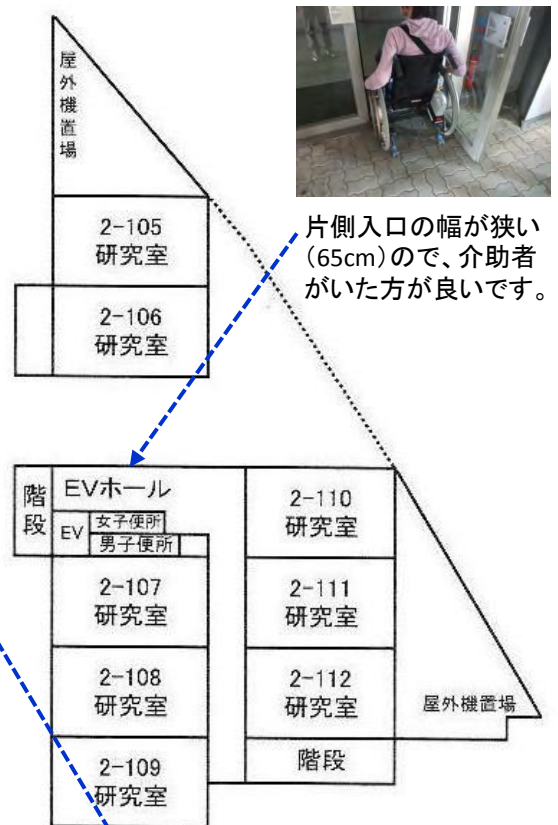
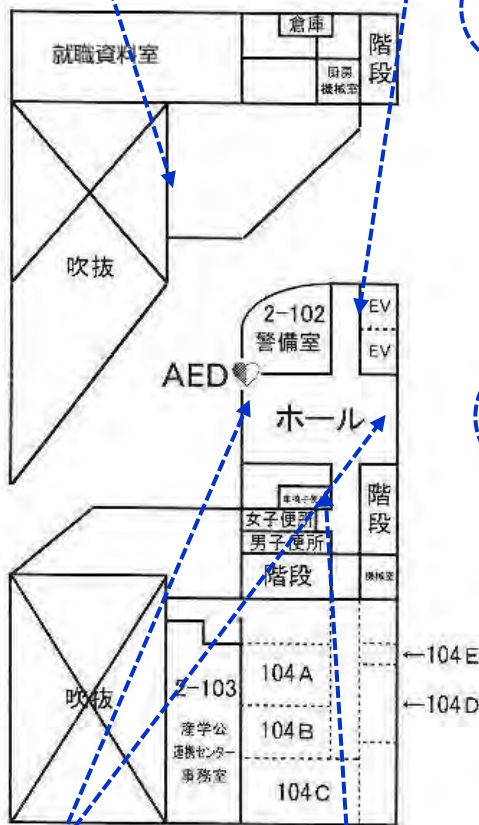
車椅子から押せるボタンのある自動販売機があります。



エレベータには車椅子用ボタンがあります。入口は幅120cmあります。



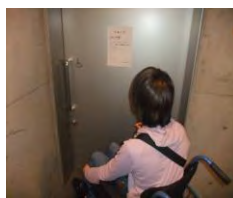
2号館から1号館に向けて、スロープが設置されています。①のスロープは傾斜が5度です。②のスロープは傾斜が16度あり、車椅子向きではありません。



片側入口の幅が狭い(65cm)ので、介助者がいた方が良いでしょう。



入口には自動ドアがあります。



1、2階には車椅子用トイレがあります。1階は入口前の空間が広く、センサで電気が自動的につきます。入口の幅は95cmです。(参考)4階講義室から1階トイレまで約2分30秒かかりました。



連絡バス停留所前には7cmの段差があります。スロープは幅180cmあり、傾斜5度です。

2 階



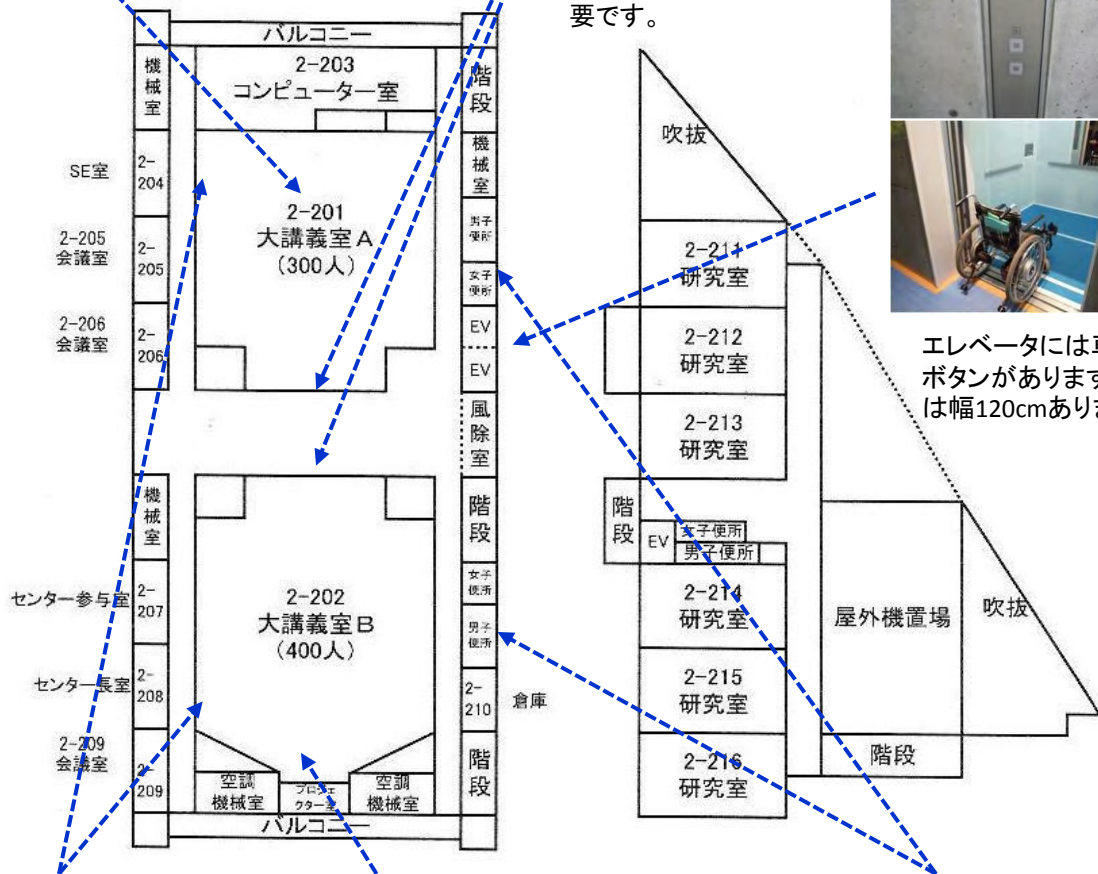
壇上へのスロープは向かって左側で、傾斜5～10度です。介助があった方が良いでしょう。



こちらの入口は階段があるので、車椅子では通れません。左右の廊下側から入れます。介助者が必要です。



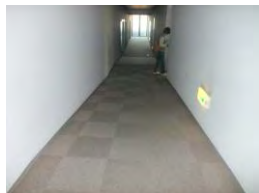
エレベータには車椅子用ボタンがあります。入口は幅120cmあります。



大講義室の左右の扉は幅180cmで広いですが、重たいため介助者が必要です。



壇上へのスロープは向かって右側で、傾斜5～10度です。介助があった方が良いでしょう。



車椅子用トイレが2つあります(入口幅90cm)。入口付近は若干狭いです。トイレまでは傾斜5度の長い通路があります。大講義室A側のトイレは現在使用できません。

3、4 階

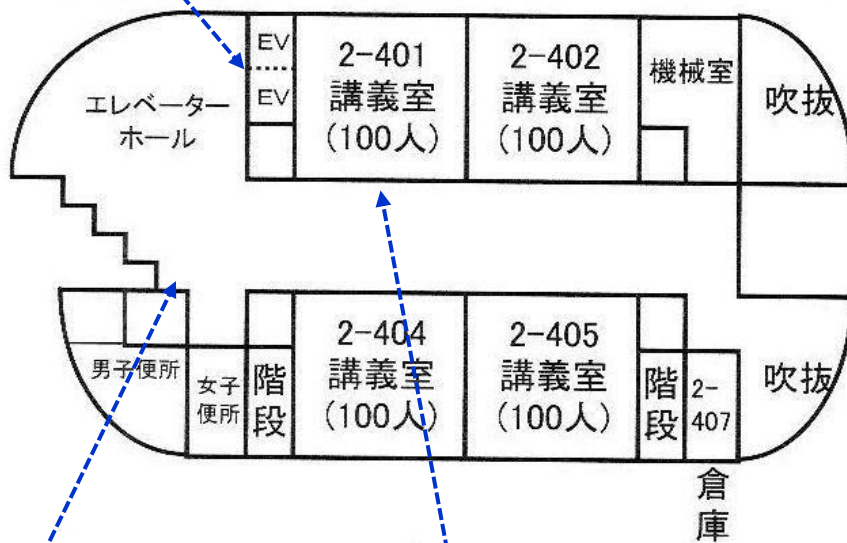


エレベータには車椅子用ボタンがあります。
入口は幅120cmあります。

3階、4階ともにほぼ同じ作りで、通路やエレベーターホールは広く移動しやすくなっています。車椅子用トイレはないため、1階か2階まで下りる必要があります。

(参考)4階講義室から1階トイレまで約2分30秒かかりました。

2号館 4F



冷水器(高さ90cm)があり、車椅子から直接飲むことができます。



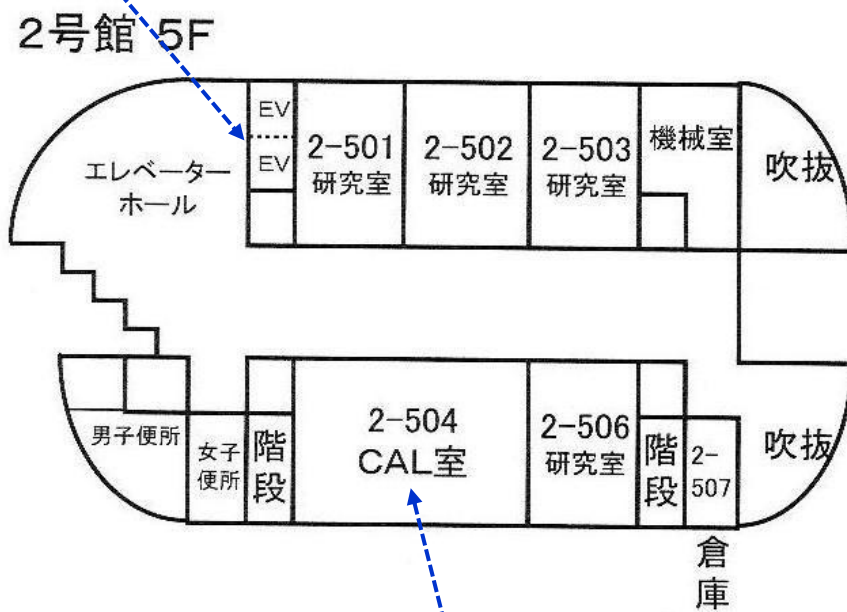
講義室の入口幅は通常で80cm、全開で120cmです。段差はありません。机の配置などは移動させる必要があります。



5 階



エレベーターには車椅子用ボタンがあります。
入口は幅120cmあります。



CAL室の入口幅は全開で120cm
です。段差はありません。机の
間は狭いため、入口付近のコン
ピュータを使う必要があります。

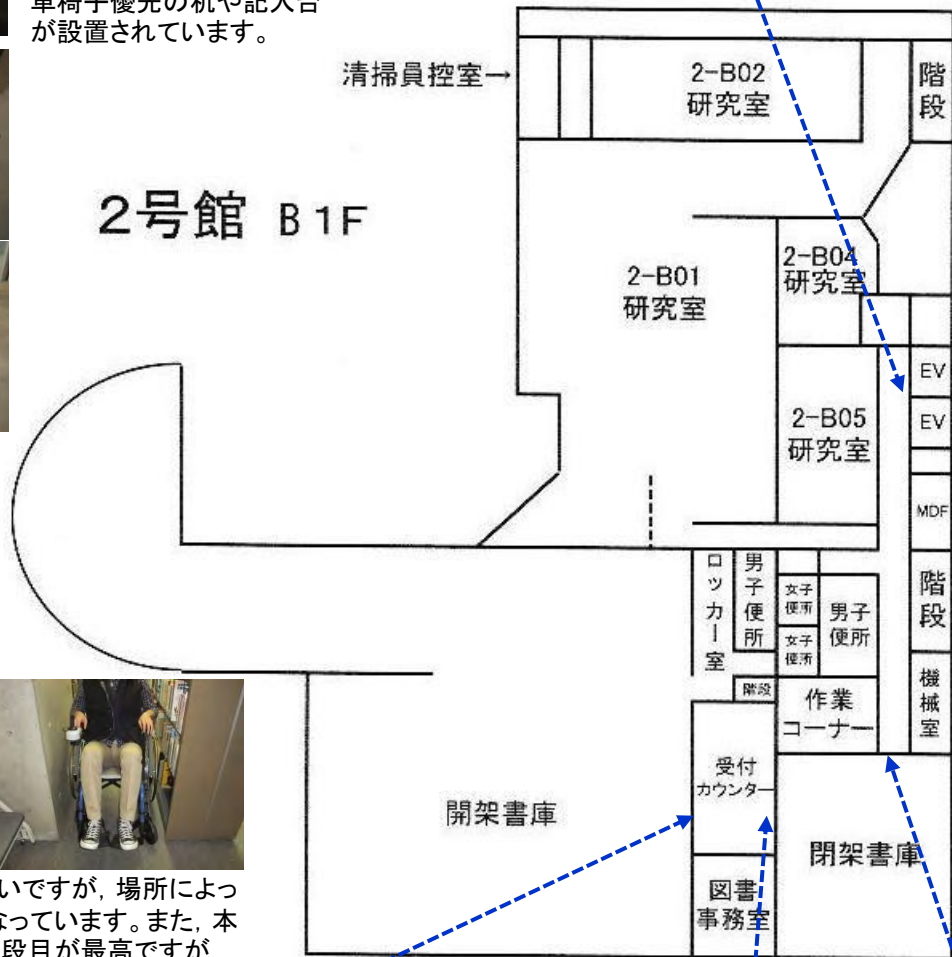
B1階 図書館



AV室の扉(幅80cm)は若干重たいので、介助者が必要です。
車椅子優先の机や記入台が設置されています。



エレベータには車椅子用ボタンがあります。入口は幅120cmあります。



図書館内の通路は、広いですが、場所によっては柱があるため狭くなっています。また、本棚の高さは190cmある7段目が最高ですが、車椅子からは5段目まで届きます。



図書館への入り方は、狭い入口(幅75cm)と広い迂回路(130cm)があります。



図書館の通常の入口は階段のみですが、エレベータからも通行可能です。途中で扉があり、若干狭い(幅85cm)です。

注: 2011年10月~11月の期間に調査しました。その後工事等により状況が変わっている場合があります。
この資料をもとに事故等が起こっても責任は負いかねます。各自の責任でご使用ください。

【調査・資料提供】

- ・システムデザイン学部ヒューマンメカトロニクスシステムコース講義「福祉機器設計」
- ・首都大学東京 教育改革推進事業「全学横断による未来型福祉教育の実施」